

TEAM-YONESIRO

レポーター

こだめき

現場レポート Vol.2(中編) ～米代川外川原地区河道掘削工事～

こんにちは～！早めのタイヤ交換で冬道もばっちりのかだめきです！（今年新車にしたので早めに交換しました）
がソリンスタンドや車屋さんが混み合う前の今がチャンスですよ～！

さて、前回の外川原地区の現場レポートに引き続き、今回はみなさまおまちかね(?)「最新のスーパーテクノロジー」を
ご紹介…のはずでしたが、急遽予定を変更しますΣ(・ω・ノ)

こちらの工事現場にぴちぴちの女性技術者さんがいらっしやるとのことでしたので、**突撃インタビューしてきました～！**

こちら(→)が寺田^{ゆい}唯華さん。入社1年目の新人さんです！

まずは担当している業務内容から聞いてみました。

朝はミーティングを行い、必ず安全管理や危険箇所の確認から始まるそうです。

このミーティングは**KY チェック**といって、毎日行うことで作業がなあなあになることを
防ぎ、事故を減らすことを目的とするものです。

(KYは**空気読めない**じゃなくて**危険予知**のKYですよ(°Д°)！)

そしてミーティングが終わると、上司である中澤所長と作業手順のチェックをし、そのあとは現場での作業に入るそうです。

現場での寺田さんの主な業務のひとつに「**ダンプトラックの過積載のチェック**」があります。

トラックに積める土の量は決まっています、それを超えて運搬してしまうと道路のアスファルトがへこんだり、ひびが入ったり…。
一般の方にも迷惑をかけてしまうことにもなるので、トラック一台一台をしっかりとチェックします。

その他に、測量のお手伝いや設計ソフトの使い方の勉強、翌日の準備と書類の整理をして一日が終わるそうです。



緊張の面持ちです



専用の休憩室。くつろいでますね

ハードスケジュールに思わず「毎日疲れませんか？」と聞いてしまいましたが、
「慣れてきました！」との回答。社会人1年目にしてこの貫禄…た、頼もしいです。
また、最近は事務所や工事現場の中に女性のための設備が作られているそうで、
専用のトイレや休憩室、ロッカーなどがありました。しかしまだまだ不十分なので、
寺田さんの女性目線を生かしながら、改善を目指しているのだとか。
女性用の設備が充実し、それがあたりまえになることで女性技術者が増えるので

は、との考えも聞かせてくれました。

上司の中澤所長も、「いままで男性ばかりの職場だったので、女性に言われてみて、はじめて気づくことも多い。次に
担当する現場でも、女性の目線を生かしていてもらいたい」とおっしゃっていました。

まだまだ女性が少ない職場で大変なことあるかと思いますが、寺田さんの持ち味を生かしながらがんばっていただきたい
ですね～！寺田さん、中澤所長、お忙しいところお時間をいただきありがとうございました！

さて次回は念願の！スーパーテクノロジーを紹介しますよ～ご期待ください！